

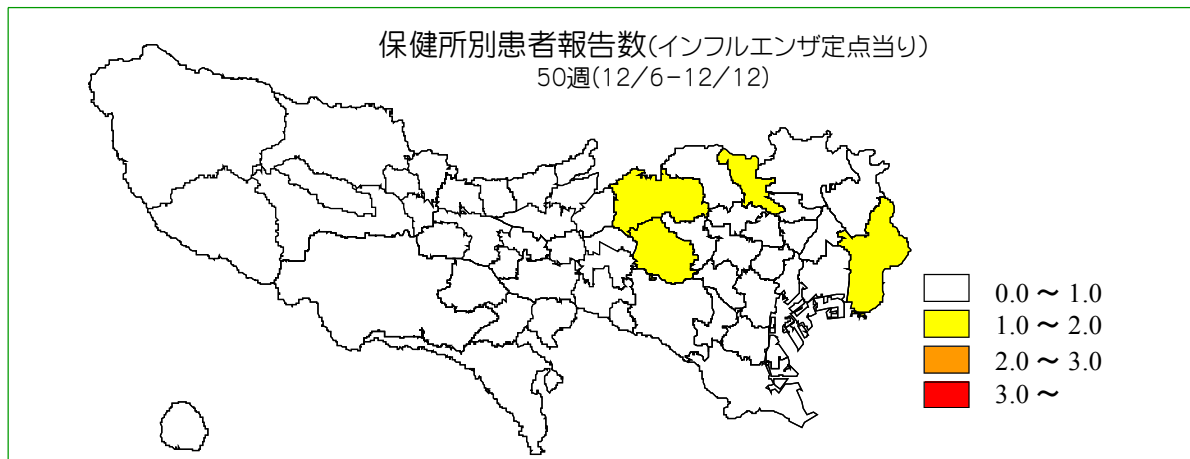
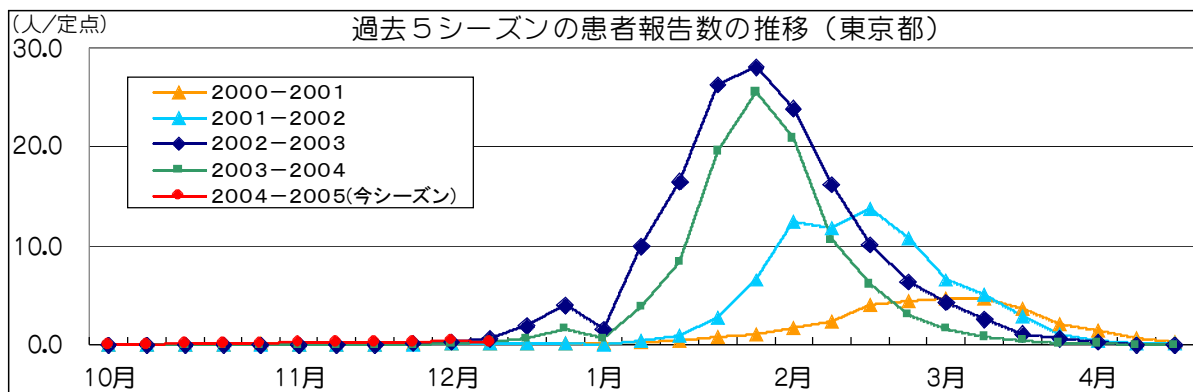
東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第5号）のトピックス

- ・第50週(12/6-12/12)のインフルエンザ患者報告数は68人、定点当たり0.38人（去年同期 56人、定点当たり0.31人）
- ・昭島市で学級閉鎖
- ・府中市の学級閉鎖は、A香港型によるものと判明
- ・東京都でB型を今シーズンはじめて検出
- ・東京都の流行規模は、全国で7位

流行状況



1 患者発生状況

インフルエンザ定点*からの第50週(12/6-12/12)の患者報告数は東京都で68人、定点当たり0.38人です（去年同期 56人、定点当たり0.31人）。全国の患者報告数は1,132人、定点当たり0.24人です。全国の患者報告数は増加していますが、東京都では少し減少しました。

*：インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都

では178ヶ所（全国約5,000ヶ所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

2 東京都公立学校の学級閉鎖状況

12月10～16日に昭島市でインフルエンザ様疾患による学級閉鎖がありました。

第4号で報告した府中市の学級閉鎖はA香港型によるものと判明しました。

定点医療機関から搬入された検体の検査結果					
週	検体数*	陽性数	インフルエンザウイルス		
			Aソ連	A香港	B
45週 (11/01-11/07) 以前	7	5	0	5	0
46週 (11/08-11/14)	23	3	0	3	0
47週 (11/15-11/21)	13	0	0	0	0
48週 (11/22-11/28)	10	0	0	0	0
49週 (11/29-12/05)	14	0	0	0	0
50週 (12/06-12/12)	14	4	0	2	2
51週 (12/13-12/19)	4	—	—	—	—

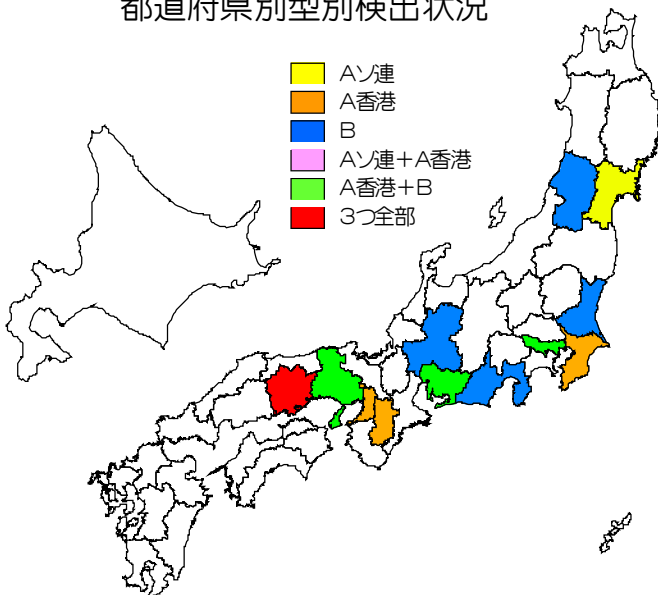
*:上気道炎、下気道炎などの病名で送付されてきた検体の数
最新週は、速報値

学校での集団発生として搬入された検体の検査結果

搬入日	管轄保健所	集団種別	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
					Aソ連	A香港	B
11月29日	江戸川	小学校	5	5	0	5	0
11月30日	杉並	小学校	3	2	0	2	0
12月9日	多摩府中	小学校	5	5	0	5	0
12月15日	多摩立川	小学校	5	—	—	—	—

—:検査中

都道府県別型別検出状況



IASR 病原微生物検出情報(12月15日現在)による

「インフルエンザ等相談窓口」

- ・ 開設時期：
平成16年10月25日～平成17年3月25日
 - ・ 対応日時：月曜日～金曜日（祝日除く）
9：30～17：00
 - ・ 電話番号：03-3200-6784
 - ・ FAX番号：03-3200-5209
 - ・ E-mail：inful@npo-bmsa.org
- ※厚生労働省がNPO法人バイオメディカルサイエンス（バムサ）に相談窓口を設置しています。

3 東京都と全国の検査情報

12月16日現在、当センターに上気道炎、下気道炎等で搬入された検体から、A香港型が10件、B型が2件、PCR法により検出されています。B型は東京都では今シーズンはじめて検出されました。

12月16日までに、4事例の集団発生(学級閉鎖)の検体が当センターに搬入され、3事例12検体からA香港型がPCR法で検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、12月15日までに、7都府県でA香港型、2県でAソ連型、8都府県でB型のウイルスが検出されています。今回新たに、Aソ連型の報告が宮城県、B型の報告が東京・山形・茨城・岐阜・静岡・岡山の6都府県からありました。

4 全国の流行状況

第50週(12/6～12/12)現在、流行の目安となるインフルエンザ定点当たり1人を超えているのは宮城(2.22)・岡山(1.56)・群馬(1.39)の3県です。

東京(0.38)は、全国で7番目になっています。

◆インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
 東京都感染症情報センター
 (微生物部疫学情報室)
 微生物部ウイルス研究科
 多摩支所微生物研究科
 企画管理部計画調整課
 〒169-0073
 東京都新宿区百人町3-24-1
 TEL: 03-3363-3213
 FAX: 03-5332-7365
 idsc@tokyo-eiken.go.jp
 http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/



古紙配合率70%再生紙を使用しています